

観覧系レジャー回数 映画が1位

観戦・鑑賞系レジャーの年間平均行動回数



※福岡県在住500人へのインターネット調査 (2015年3月)

数が多いことも、身近なレジャーになっていく要因と考えられる。

は対象年齢層が幅広く、映画館が多いことも、身近なレジャーになっていく要因と考えられる。

今年3月、福岡県在住の20歳以上の男女に、この1年間で観戦・鑑賞系のレジャーに行った回数を尋ねた。「映画」が最も多く2.2回で、次いで「スポーツ観戦」(1.6回)、「演劇・舞台・音楽会・コンサート」(1.2回)、「美術館・博物館」(1.1回)の順だった。

総務省の社会生活統計指標によると、福岡県は人口100万人当たりの常設映画館数が37.4館と全国1位(2012年)。映画は対象年齢層が幅広く、映画館が多いことも、身近なレジャーになっていく要因と考えられる。

市場調査会社シーコムまとめ、随時掲載